

北澤工務店

301-0855
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-7
TEL: 0297-60-1333
FAX: 0297-60-1311
e-mail: info@e-kitazawa.com

カタロ

301-0855
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-12
TEL: 0297-60-1666
閉館日: 水曜日
e-mail: kataro@e-kitazawa.com

甘味 cafe 空~くう~

301-0855
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-12
TEL: 0297-63-0730
定休日: 水曜日
e-mail: kuu@e-kitazawa.com

財団法人性能保証住宅登録機構加盟建設業許可茨城県知事(般-17)第22696号 宅地建物取引業者茨城県知事免許(3)第5344号

幸せの時

晴れた日が嬉しい
雨もまた嬉しい
風にゆれる草花を見て 心とむ
朝の目覚めが 夜の眠りが
やっぱり嬉しい
ご飯を食べる お茶を飲む
友達と会う すべて嬉しい
当たり前なのが嬉しい
今は幸せなのだ
生きていることが嬉しい
それこそ 幸せの時

はるのかんじ
鈴木千奈津
詩集より

日々生活していると、当たり前なのが当然と忘れてしまっていて感謝の気持ちを忘れてしまっている・・・なんてことがあります。色々なことを気づかせてくれる詩がたくさん詰まっている詩集です。
※甘味 cafe 空~くう~の店頭にあります。

バレンタイン企画

2月14日(土)

雨宮さんのケーキの日
盛り合わせケーキセット 800円



11:00~
20食限定

甘味 cafe 空~くう~ にて

伝言板

Chubbies Angel (ちゃびーエンジェル)

アクセサリークラス

日時: 2月9日(月) 10:00~12:30
内容: ①かぎ針で編むシバージュエリー
②針と糸で編むビーズジュエリー
お好き方をお選び下さい
料金: 1回 1,000円(別途材料費お問い合わせ下さい)

カタロ
にて

ポーセレンアートクラス

日時: 2月23日(月) 10:00~12:30
内容: 小皿など
料金: 1回 1,000円(別途材料費等お問い合わせ下さい)

★詳細につきましては、下記までご連絡をお願い致します。
★ご見学の場合もご連絡下さい。

お問合せ・お申込み: 太田 0297-65-1552
URL: <http://www2.odn.ne.jp/chubbies-angel/>

フリザー・ブドフラワー シェル

日時 2月15日(月) 10:00~12:30
2月21日(土) 13:00~15:30
体験 ¥3500円(全て込み)

- ★ カルチャー ¥5000 ピアノアレンジ
銀のグランドピアノに色とりどりのバラをアレンジ
BOXに入れてリボンをかければ素敵な春のプレゼントに・・・
- ★ プチカルチャー ¥3500
- ★ ラッピング、teatime付です。

カタロ
にて

~Spring コサージュセミナー~
2月28日(土) 13:00~ ¥3,000(全て込み)
卒業、入学の胸を華やかに飾るコサージュをブライズ
ドフラワーで作ってみませんか。お気軽にお問い合わせ
下さい。

お問合せ・お申込み: 片岡 090-7267-4498
HP: <http://p-f-cherie.petit.cc/>

韓国語講座

日時: 2月9日(月) 2月23日(月)
初心者クラス 10:00~11:20
会話クラス 11:40~13:00
会費: 3500円
初心者クラス: 全く初めての方を対象としたやさしい会話を学ぶ
クラスです。
会話クラス: 韓国語検定4・3級程度の韓国語が出来る方を対
象とした会話クラスです。
クラスはすべて韓国語で進めます。

講師 邊美仙 (韓国 ソウル出身)
ソウルにて誠信女子大を卒業後、筑波大学の大学院修士課程を修了卒業
お問合せ・お申込み: 篠崎 080-5543-7489

カタロ
にて

Misa Quilt (ミサキルト)

~ミニ着物講習会~

日時: 2月24日(火)
10:00~12:00
料金: 4800円(材料費・ランチ付)
定員数: 4人

毎月1回 ミサキルトの講習会を
空~くう~で行います! 手芸のお好きな方、
興味のある方教室でない空間でキルトを
楽しんでみませんか。

空
にて

お問合せ: 荒井美佐子 0297-60-7207

…北澤工務店&甘味Cafe空~くう~から…

期間限定!! モデルハウス公開します!

3月1日(日)~3月22日(日)
13:00~18:00
龍ヶ崎市 白羽にて

公開！！期間限定！！

事例モデルハウス

北澤工務店
無添加仕様の家

3 13:00~18:00 まで

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

★ ○印の日が公開日です

● ビニールクロスや珪藻土ではなく、古くて新しい感動的な装壁材ってなに？

● 壁のアクセントに使っている石には化石が！？！？

● 下地まで合板を使ってないってほんと？

● システムキッチンとシステムバスは、現代的なのですが・・・

● 『大壁』と『真壁』って、こんなにもちがうんですよ。

● 薬品系のシロアリ予防剤ではない、昔の人のユニーク知恵って？

● 『米のり』の偉大なる力とは？

● 断熱材も、こだわりの素材を使っています。

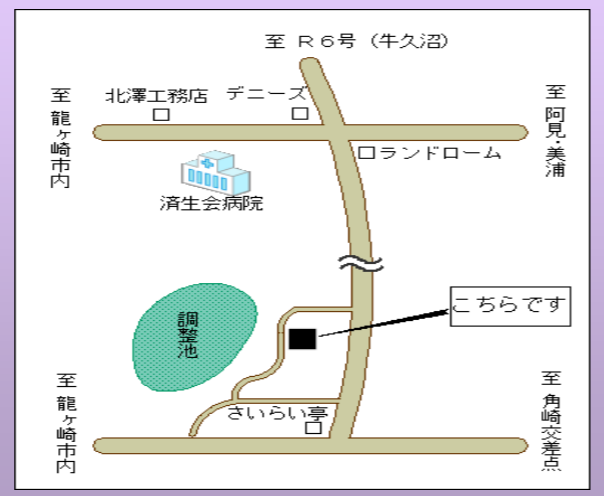
● 『動線のよい間取り』の答えのひとつ、『回遊性のある間取り』とは？

● ロフトの階段を見てほしい！！

● 茨城県の無形文化財にもなっている『西ノ内和紙』ってどんな感じ？

● この外壁材は25年間メンテナンスフリーってほんと？

『家族の絆』が育まれてゆく空間を、ぜひご覧下さい！



連絡先 (株)北澤工務店
0297-60-1333

～おさむのひとりごと～

新年が明けて、もう2月となりました。いかがお過ごしですか。

《ヒマラヤトレッキング》～ヒマラヤトレッキング、最終編です～
早朝タクシーに乗り込み、日中は想像もできないほど静かな町を越えて、フェディーという集落からトレッキングは始まりました。ここから6日間かけて登り4日間かけて下山するというトータル10日間150*のヒマラヤトレッキングの始まりです。

『ナマステ・・・』と声をかければ『ナマステ・・・』と、胸の前できちんと手を合わせて気持ちよいあいさつが返ってくる。信仰の深さを感じられます。子供たちの笑顔もとても素敵。まるで『3丁目の夕日』か、昔の日本の古きよき時代を思い出させるかのような雰囲気です。

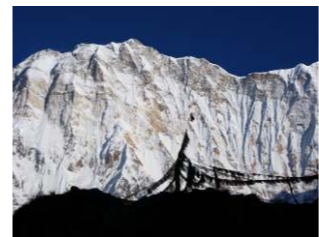
私の選んだルートは、ヒマラヤトレッキングの中でも最もポピュラーなルートで、『アンナプルナベースキャンプ（通称ABC）トレッキング』です。このルートはジャングルのような森林地帯から、4540mの殺伐とした中に氷壁のヒマラヤがそびえる最高地まで、実に変化に富んだトレッキングを堪能できることで有名です。この季節、ヨーロッパを中心に世界中からトレッカーが集まります。

《厳しい上り下り》
1日目2日目3日目4日目と、激しいアップダウンの道が続きます。準備不足・運動不足のカラダでは、すぐに息が上がってしまい、ヒザがあつという間にやられてしまいます。ヘリコプターで運ばれる外国人トレッカーもいます。抱えられて下山する姿も何度となく見ました。

狭くてがけつづちの多いこのルートでは荷役の馬などは通用しません。すべて『ポーター』と呼ばれる人たちがあらゆる生活資材を運びます。食材や生活用品、机やタンスなどの家具、冷蔵庫から家電製品、建築資材ではセメントやガラス、屋根材までも。つり橋の大物部材から電柱、電線、太陽光発電装置に至るまで、みんなみんな人力で町から上げてきます。その姿は圧巻で、人海戦術のすごさを思い知らされます。しかも少女のような子供たちが50kgもの荷物を背負って登って行くのです。更に更に、なんと彼女たちはビーチサンダル！！！！信じられない！！
5日目ともなると、想像していたヒマラヤらしい景観が広がります。8000m級の神々の座が、次第に覆いかぶさるように近づいてくるのです。

《ゴールを目前にして》
6日目、いよいよ今日、目的地のアンナプルナベースキャンプにたどり着きます。17日間も会社を休んでこの地に着たのです。6日間も登り続けてきたのです。高山病の気配を感じながら今日も同じように歩いていると、いろんなことがアタマを巡りました。家族のこと、会社のこと、仕事のこと、小さい頃の自分、迷い苦しんでいた頃の自分・・・そういえばぼくはいつも空を見ていたな。飛行機が大好きで、空を飛びたくて、航空高校にも行ったんだ。そして今も子供たちを連れて空港に遊びに行ったり、近くの飛行場でボーっとしたり、休みの日にはラジコン飛行機を飛ばし・・・ある時、岡部明美さんというセラピストの方に過去生を見てもらったことがあったな。通常は人間は人間の過去生を思い出すのだけだけれども、ぼくは違った。なんと驚だった時分の過去生を思い出して空を飛んでいたんだ。なるほど！！顔も何となく驚みたいとか言って大爆笑・・・

この季節のヒマラヤは、午後になると決まったように毎日どんよりとした曇り空になります。なだらかな登りの広い平原を意揚々と歩いている時でした。



曇り空の前方上空にこれまでに見たこともない程おっきな翼を広げた、鷲と思われる物体が、ゆっくりと、羽ばたきもせずに、ゆっくりゆっくり2周、ぼくの目の前を旋回して、...、あつという間にどこかに消えてしまったのです。。

この現象、ただの偶然かもしれないけれど、ぼくには偶然とは思えなかった。激しい鳥肌が自分を表現していた。『おかえり』の言葉さえ聞こえてくるようだ。熱いものが込み上げてくる。あの鷲は、ぼくの魂のエネルギーを感じていたに違いない。だって、それまでにこのルートであんな驚見したことないですから。自然の現象を自分の都合の良いように解釈して納得する私。。

《神々の座に抱かれて》
・・・そしてやがて無事にアンナプルナベースキャンプにたどり着きました。4540mの高所では、高山病を促進するタバコはやめておいた方がいいのだそうです。でもぼくは吸わずにはいられなかった。ロッジの裏手にある小高い丘に登りました。タバコに火をつけ深呼吸。雲の間から神々の座が時々顔を現わしてくれます。夕方になるとその雲がとてつもなく美しく輝きだし、時折見える氷壁をオレンジ色に焼いてゆくのです。ほんとうに美しい。タバコがうまい！

翌朝、日の出を見ようと起きだしました。まだ薄暗い外に出ると、思わず声を出してしまうほど圧倒されてしまいました。まさに圧倒。360度、氷壁のヒマラヤの峰々に囲まれているのではないですか！！いまぼくは神々の座に抱かれている！
朝焼けのまた美しいこと！思わず『ごめんなさい』と謝りたくなってしまいます。やがてアンナプルナ内院の全容が現れ、『神々の座』のゆえんを否が応でも感じさせられることになるのでした。

・・・もう帰らなくてはなりません。麓まではまだ4日もかかります。朝食をいただき、荷造りをして後ろ髪を引かれつつ、アンナプルナベースキャンプを後にしたのでした。

《振り返ってみて》
あれほどまでに思い憧れた、ヒマラヤトレッキングとはいったいなんだったのだろう。『なんでヒマラヤなの？』何度聞かれてもよくわからないし、帰ってきた今も自分自身よくわからん。でもぼくには抑え切れない衝動がある。かの地にはぼくが欲している大切なものがある。ぼくの心の奥深くがうずいているのがよくわかる。ぜひまた行きたい、これはぼくにとってとても自然な感覚。

成田に着くと妻が迎えに来てくれていました。お互い変わらぬ姿を見てほっとしました。車の中で会社のこと、家族のこと、いっぱいお話しをしました。こんな自分勝手なぼくは、妻から始まって実にたくさんの支えの中に生かされているのだと改めて実感しました。ありがたいな、と。
期間中お客様には大変ご迷惑をおかけしました。これからは変わらずお付き合いください。

《モデルハウス》
お客様のご協力をいただき、龍ヶ崎市白羽にて計14日間のモデルハウスの公開をいたします。詳細は別項にて！しっくい塗りの素晴らしいお家です。ぜひお越しください！！

